

赤ちゃんと一緒に 絵本のとびらをあけましょう

初めて絵本に出会う赤ちゃんにとって、
絵本はお父さんお母さんといっしょにひらく宝箱のようなものです。
赤ちゃんをおひざに抱いて、
お互いのぬくもりを感じながら絵本を開きましょう。
絵本の読み聞かせを通じての語らいは、豊かな言葉と心を育てます。

赤ちゃんは、
きれいな絵やリズムカルで
美しい言葉が好きです。
なによりも、お父さん
お母さんの声が大好きです。
ゆったりと、赤ちゃんの
ペースに合わせて
読んであげてください。

赤ちゃんが落ち着いて
聞くことができるときに
読みましょう。
ほかに遊びたいものが
あるときは、無理して
絵本を読む必要は
ありません。

赤ちゃんが
読んでほしがったら、
何回でも繰り返し読んで
あげてください。
子どもは、もう知っていることを
何度も繰り返すことで
自信をつけることが
できるのです。

お気に入りの絵本は、
購入して何回でも
読んであげてください。
このリストを参考に
お気に入りの1冊と
出会ってください。

※本の価格は、平成27年12月現在の税込み価格です。

幼いときに本を読んでもらった
しあわせな記憶は、
その声とともに子どもの心の
深いところに残って、
その子をずっと支えてくれます。

絵本を仲立ちに、
赤ちゃんとの
しあわせなひとときを
わかちあってください。



さあ、赤ちゃんと一緒に 絵本を楽しみましょう。



「絵本とともにこんなふうに育ってほしい…」
赤ちゃんへのメッセージをつづってください。

ちゃんへ

より

あそび

ASOBI

赤ちゃんが大好きな遊びが本になっています。絵本でたっぷりと遊びましょう。

いない いない ばあ

「いない いない ばあ にやあにやが ほらほら いない いない…ばあ」ネコやクマが次々といないいないばあをします。赤ちゃんが大好きな遊びを一緒に楽しめる絵本。

ページをめくると「ばあ」と現れる、親しみやすい顔に、赤ちゃんは大喜びします。何度でも繰り返し読んであげてください。

MEMO



松谷みよ子／文 瀬川康男／絵
童心社（松谷みよ子あかちゃんの本）
756円



なかえよしお／さく 上野紀子／え
金の星社（あかちゃんとおかあさんの
絵本） 842円

おつむ てん てん

さっちゃんが「おつむ てんてん おくちは あわわ」をします。それを見ていたねこたちが、次々にまねをして「おつむ てん てん おくちは あわわ」。大きなお口で上手に「あわわー」。

「おつむ てんてん」で頭を軽くたたき、「おくちは あわわ」で手のひらを開いた口にあてます。お母さんも一緒に、まねして遊びましょう。

MEMO

ぼんぼんポコポコ

「ぼんぼんポコポコ」の楽しいリズムにのって、動物たちが自分のおなかをポコポコとたたきます。ネコがポコポコ、タヌキがポコポコ、次はだれのおなかかな？最後に赤ちゃんのおなかをお父さんがポコポコして「ぼんぼんないない」。

かわいい動物たちといっしょに、赤ちゃんとおふれあいのあそびを楽しんでみましょう。

MEMO



長谷川義史／作絵
金の星社（はじめての絵本たいむ）
918円

ことばのひびき

KOTOBA
NO
HIBIKI

動物の鳴き声や擬態語などは、リズムカルでこちよく赤ちゃんが好みます。

じゃあじゃあ びりびり

自動車が「ぶーぶーぶー」、犬が「わんわんわん」、水道の水が勢いよく流れて「じゃあじゃあじゃあ」。身近なものの出す音や鳴き声を、明るいはっきりとした切り絵で表現しています。

シンプルな内容ながら、繰り返し読んでも飽きのこない1冊です。じゃあじゃあびりびりと、赤ちゃんと一緒に声を出してページをめくってみましょう。

MEMO



まついのりこ／作・絵 偕成社
（まついのりこあかちゃんの本）
648円



安西水丸／さく
福音館書店（福音館あかちゃん
の絵本） 756円

がたん ごとん がたん ごとん

汽車が走ってきます。ほ乳びんにコップとスプーン、リンゴやバナナ、ネコもネズミもみんな「のせてくださいー」。赤ちゃんの身の回りのものを次々と乗せて「がたんごとん」と汽車は走ります。

同じフレーズのくり返しとリズムが耳に心地よい絵本。赤ちゃんが汽車の旅を楽しみましょう。お食事やおやつの前ひとときにもどうぞ。

MEMO

たまごのあかちゃん

「たまごの中でかくれんぼしてる 赤ちゃんはだあれ？出ておいでよ」の呼びかけに、次のページでは、たまごから動物たちが出てきます。はっきりとした明るい絵です。

ページをめくるまで何の赤ちゃんかわかりません。「この子は誰かな？」と誘いかけてください。それぞれの動物たちの鳴き声も楽しいです。

MEMO



かんざわとしこ／ぶん
やぎゅうげんいちろう／え
福音館書店 864円

おかお だいすき

OKAO
DAISUKI



おかおからは気持ちが伝わります。
目と目をあわせて、赤ちゃんのおかおを見ながら
絵本を読んであげましょう。



松谷みよ子／文 瀬川康男／絵
童心社(松谷みよ子あかちゃんの本)
756円

いい おかお

赤ちゃんがひとりでいいおかおをしていたら、「いいおかお、みせて」とネコがやってきました。続いてイヌやゾウもやってきて、みんなそろっていいおかお。そこへお母さんがのぞきにきて、「みんないいおかおね」と言ってくれました。最後はみんなで、もっといいおかお。

落ち着いた色合いで描かれたおかおからは、幸せな気持ちがたっぷりと感じられます。

MEMO

わんわん おかお

おくちはどこ？おはなはどこ？とたずねると、動物たちが「ここですよ」と言いながら、おかおのパーツを指さして教えてくれます。

まんまるおかおの動物たちの笑顔は、赤ちゃんをあたたかく見守ってくれているみたい。動物たちの「ここですよ」の声にあわせて、赤ちゃんのおかおにもやさしく触れてあげましょう。スキンシップを楽しめる1冊です。

MEMO



とよたかずひこ／著
アリス館(めんこいあかちゃん)
864円



柳原良平／作・絵
こぐま社
864円

かお かお どんなかお

丸い形に目がふたつ、鼻と口がひとつずつ。現れたのは赤ちゃんが大好きなおかおです。楽しいかおに悲しいかお、笑ったかおに泣いたかお。次々現れる表情に、思わず目をうばわれてしまいます。

デフォルメされたおかおは、赤ちゃんにもわかりやすく、大人も楽しめる表情です。出てくるおかおをまねて、表情豊かに読んであげましょう。

MEMO

おひさま あはは

おひさまがあはは、おおきな木もあはは。小鳥もお花も、みんなあはは。でも寝起きのぼくは、むくれ顔。そこへお母さんがやってきて、やさしくだっこをしてくれました。そうしたら元気いっぱい、ぼくもお母さんもやっぱり「あはは」。

誰だってご機嫌が良くないときはありますよね。そんなときは、この本を開いて「あはは」と声を出してみよう。笑顔が元気をくれますよ。

MEMO



前川かずお／作・絵
こぐま社
864円

せいかつ

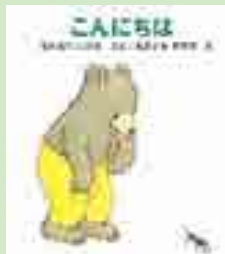
SEI
KATSU

身近なものやできごとは、赤ちゃんにとってもわかりやすいものです。しつけのためとは思わず、楽しく読みましょう。

こんにちは

くまくんがタンポポに「おはなさん こんにちは」とあいさつします。それから次々と出会う動物たちにも「こんにちは」。

「こんにちは」が言えるようになったら、何にでも「こんにちは」したくなる子どもの気持ちが表われています。上手に言えたら、いっぱいほめてあげましょう。



わたなべしげお／ぶん
おおもやすお／え
福音館書店(くまくんの絵本) 864円

MEMO



なかがわりえこ／さく
やまわきゆりこ／え
グランまま社 820円

おやすみ

一日たっぷり遊んでどろだらけ、お風呂に入ってきれいにして、おいしいごはんを食べて、歯を磨いて、おはなし聞いて、こもりうた聞いて、おやすみなさい。

夕方から眠りにつくまでのことが、やさしい絵と言葉で描かれています。何回か読んだら、気分はうっとり。おやすみ前にぴったりの本です。

MEMO

おつきさまこんばんは

まっくらな夜、屋根の上にいる2匹のネコが「おつきさまこんばんは」。そこへ雲がもくもく広がって、おつきさまは困り顔。ようやく雲が晴れると、おつきさまはにっこり。赤ちゃんも安心してにっこりしてくれることでしょう。

表紙と裏表紙のおつきさまのおかおで「いないいないばあ」遊びもできますよ。



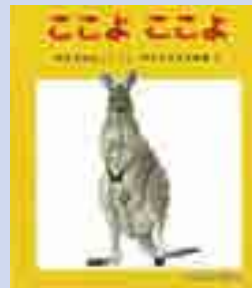
林明子／さく 福音館書店
(福音館あかちゃんの絵本)
756円

MEMO

しぜんを見る目

SHIZEN
WO
MIRUME

身の回りの自然や科学を、赤ちゃんにも見やすくていねいに描いた絵本です。たくさんの発見を引き出してくれる科学の絵本は、読み聞かせしながら、いっぱいおはなしをしましょう。



かんざわとしこ／ぶん
やぶうちまさゆき／え
福音館書店(0.1.2えほん) 756円

ここよここよ

「どこにいるの?」と呼びかけると、お母さんの後ろに隠れていた赤ちゃんが顔を出します。ニワトリの赤ちゃんはお母さんの羽の下から、ラッコの赤ちゃんはお母さんのおなかの上から「ここよここよ」。

繊細に描かれた動物たちからは、親子の繋がりとぬくもりが感じられます。赤ちゃんをひざの上のせて、読んであげてください。

MEMO

くだもの

ももにぶどう、りんごにいちご。本物のようなみずみずしいくだものが次から次へと出てきます。皮をむいて、お皿に盛って、フォークを添えて「さあどうぞ」。最後に出てきたバナナは、皮を自分でむけるかな?

絵本の中から差し出されるやさしい手からくだものを受け取り、お口に運んで食べるまねをすれば、さらに楽しめることでしょう。



平山和子／さく
福音館書店(福音館の幼児絵本)
864円

MEMO

う

た

UTA

楽しい歌や
なつかしいわらべ歌の絵本です。
いっぱい歌ってあげてください。



つちだよしはる／え
グランまま社 1,620円

うたえほん

「ぞうさん」「どんぐりころころ」「いぬのおまわりさん」など、こどもの歌26曲の歌詞と楽譜が、見開きに1曲ずつのっています。お父さんお母さんが子どもの時に歌ったことのあるポピュラーな歌ばかりです。

生活の中にうたがあるといいですね。大好きなお父さんお母さんの声をたっぷり聞かせてあげましょう。

MEMO

ととけっこう よが あけた

にわとりのお母さんが、「ととけっこうよがあけた」の歌にあわせて、動物の子どもたちを起こして回ります。ゆったりとしたメロディが耳にもやさしく、目覚めのときにぴったりのわらべうたです。

昔から、子育ての中に生かされてきたわらべうた。赤ちゃんの名前を入れて歌ってあげれば、ご機嫌よく一日が始められそうですね。

MEMO



こばやしえみこ／案
ましませつこ／絵
こぐま社(わらべうたえほん) 972円

ものがたりへの一歩

MONOGATARI
HENO IPPPO

おひざの上は安全基地。安心しておはなしの世界を楽しむことができます。
少しずつ物語にも慣れていきます。

しろくまちゃんのほっとけーき

しろくまちゃんがお母さんと一緒に材料や道具を準備して、ホットケーキを作り、片付けるまでのおはなしです。ホットケーキを焼く場面では、香りまで感じられるようです。

何かを作るおはなしは子どもの興味をそそります。しろくまちゃんのホットケーキを作った自信や、満足感が感じられます。

MEMO



わかやまけん／著
こぐま社(こぐまちゃんえほん)
864円



まど・みちお／文
にしまさかやこ／絵
こぐま社 972円

ちようちよう ひらひら

ちようちようひらひら、うさちゃんにとまった。うさちゃんがうふふ。シカさんにとまって、シカさんがえへへ。動物たちから聞こえるはずむような笑い声に、思わず顔がほころびます。

ちようちようひらひら、次はだれのところにとまるかな？こっちにきてくれるかな？動物たちといっしょに、ちようちようの行方を見守ってみましょう。

MEMO

ちいさなうさこちゃん

「大きな庭の まんなかに かわいい家がありました」この家に暮らすうさぎの夫婦にあかちゃんが生まれました。「あかちゃんがお生まれになって おめでとう」動物たちがお祝いに集まります。うさこちゃんの絵本シリーズ最初の1冊です。

ことば全体が七五調に書かれています。リズムに乗せて読むことで、少し長い物語も楽しむことができます。

MEMO



ディック・ブルーナ／ぶん・え
石井桃子／やく 福音館書店
(ブルーナの絵本) 756円